

福井ふるさと茶屋整備支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課		課長名	小林 弥生		
事業主体	市町（複数集落など）				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助								経過年数	4 年				
補助率	県2/3、市町1/3								事業 終了 年度	4 年				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的] 概ね小学校区単位の地域において、集会所や空き店舗、寺院等を活用し、住民が寄り合う場所や地元の農産物等の販売などを行う拠点の整備を支援することにより、地域の「つながり力」を強化し、人口定着を推進する。														
[事業内容] 小学校区などを単位として、市町と地域住民が作成した実行プランを基に福井ふるさと茶屋を整備・利活用する経費を支援 ①補助対象 ふるさと茶屋の整備（改修費）、施設を利用した活動に要する備品、原材料費などの初期経費（ソフト・ハード） ②実施主体 市町、複数集落の自治会の連合組織、地域づくり団体など ③補助率 県2/3（市町1/3） ④補助上限額 10,000千円/地区 ⑤補助対象期間 3年間														
[受益者] 地域住民						[想定される受益者数] ー								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		市町も県と合わせて1/3補助するほか、小学校区単位などの地域において住民が寄り合う場所や地元の農産物販売などを行う拠点につなげるため県と協働して事業を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
新たに3地区採択し、未取組み市町に対し、事業実施の検討を要請			30年度以降 新たに取り組む地区については、新規事業「新福井ふるさと茶屋支援事業」で採択し、取組み地区数を増やす。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

福井ふるさと茶屋整備支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生	
事業主体	市町（複数集落など）					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	県2/3、市町1/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	18,766				18,766							
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移			16,000	60,000	83,000	18,766	新規事業へ移行するため、継続地区のみ実施（2地区）					
2月現計予算額の推移			26,000	40,200	26,460							
決算額の推移			23,200	38,916								
前年度までの 主な増減理由	取組み地区数による増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	地域住民等による利活用 事業数	(目標)	(8)	(16)	(16)	(-)	1地区あたり2事業を想定					
		実績	14	29	36							
活動指標	実施数	(目標)	(4)	(8)	(8)	(-)	目標地区数：20地区					
		実績	5	3	3	-						
他県の状況	—					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

公共施設等利活用プロジェクト

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	
事業実施方法	補助			<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				H30 年度				
補助率	県1/2、市町1/2			<input type="checkbox"/> その他								
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]		関連する県の計画等		[]							
[事業目的]												
<p>少子高齢化や人口減少に対応するため、これまで支援を行ってきた廃校舎の利活用に向けた改修等に加え、市町庁舎などの公共施設にも支援し、地域住民による体験・交流施設等としての利活用を進めることにより、地域活動の活発化、人口流出の防止を図り、交流人口の増加、定住促進へとつなげていく。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 市町が地域住民とともに実施する遊休公共施設の利活用計画策定を支援 (補助限度額：500千円、補助率：1/2)</p> <p>(2) 市町が上記(1)の利活用計画に基づき実施する施設整備経費を支援 (補助限度額：30,000千円、補助率：1/2)</p> <p>(3) 地域住民自らの手による継続的な利活用・管理運営につなげるため、地域づくり団体が実施する利活用・管理運営を支援 (上記(2)の「雇用創出、都市・農村交流」の分野に限定、施設整備期間を含む2年間を対象)</p> <p>① 補助限度額：ア 地域おこし協力隊を活用する場合 4,000千円 [県：2,000千円、市町：2,000千円] イ 上記以外の場合 2,000千円 [県：1,000千円、市町：1,000千円]</p> <p>② 補助率 : 1/2</p> <p>③ 対象経費 : 組織の立ち上げ、利活用の具体化に係る初期準備経費、都市・農村交流や集落ぐるみの新商品開発等の実施経費、施設の利活用・管理運営に係る一般管理経費 (地域おこし協力隊を活用した場合)</p>												
[受益者] 地域住民						[想定される受益者数] -						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 廃校舎・空き教室利活用支援事業 (実績) 平成21年度：1施設、平成24年度：1施設 平成26年度に、廃校舎の利活用に加え、市町庁舎・幼稚園・保育所など小規模遊休公共施設、市町に存在する歴史的価値を有する施設へも支援を拡充 (公共施設等利活用プロジェクト)				市町との連携状況		市町も県と合せて1/2補助するほか、地域住民が自らの手による継続的な利活用・管理運営につなげるため県と協働して事業を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
新たに2施設 (鯖江市河和田コミュニティセンター、小浜市旧田烏小学校) 採択し、累計4施設を利活用				新規取組み予定施設は、29年度実施の集落実態調査結果を受け、新規事業により取組む。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

公共施設等利活用プロジェクト

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H21 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/2、市町1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	59,333				59,333								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		33,000	60,000	34,500	62,500	59,333	継続地区の進捗状況を踏まえて整備を実施						
2月現計予算額の推移		3,000	28,000	1,500	33,500								
決算額の推移		3,000	27,938	1,475									
前年度までの 主な増減理由	取組み施設数による増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	施設利用者数	(目標) (-)	(-)	(3,300)	(3,300)	(3,300)	H24採択 旧日引小学校(高浜町)は高齢者福祉等の拠点施設であり、目標は設定なし H26採択 旧竹田小学校(坂井市)の利用者数(H28より施設利用開始)						
		実績		12,000	18,400								
活動指標	改修数	(目標) (1)	(-)	(1)	(2)	(1)	公共施設の利活用を4施設以上創出 (県内各広域圏ごとに少なくとも1箇所創出する)						
		実績	1	1	1								
他県の状況	—					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

「新ふるさと創造」推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生	
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助			事業 経過 年数					3 年			
補助率	県1/2、市町1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]				関連する県の計画等		[]					
[事業目的]												
<p>地方創生への取組みが進むよう、国の新型交付金による支援に加えて、各市町がそれぞれの特色を活かし、地域の誇りを醸成し子どもから高齢者までが参加する住民主体のまちづくりを創出するとともに、全国に向けたブランド発信を行い、新たな人財等を誘致する「新ふるさと創造」への市町単独の取組みを支援する。</p>												
[事業内容]												
① 補助対象	<p>市町が行う、地方創生総合戦略に位置付けられた、新たなふるさとの創造に資する経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の誇りの醸成（次世代を担う子ども・若者に歴史や文化、食、産業など、ふるさとの財産に誇りと愛着をもたせる取組み） ○住民主体のまちづくり（地域住民自らが「ひと」「まち」のレベルアップを図る取組み） ○ブランド発信（歴史や文化、食、生活環境など、各市町の特色あるものを全国に情報発信を行い、認知度を高める取組み） ○新ふくい人の誘致（新ふくい人誘致に向けた「雇用の創出」、「住・子育て環境」などの受入れ体制整備や「誘致」に必要な取組み） 											
② 実施主体	市町											
③ 補助率	県1/2（市町1/2）											
④ 補助総額	10億円											
⑤ 配分額（標準）	市：75,000千円 町：38,000千円 ※ただし、交付申請額に応じて、市1億円、町5千万円を上限として、総額10億円の中で配分を調整											
[受益者] 地域住民						[想定される受益者数] ー						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		各市町が創生戦略に基づいて実施する事業に対して補助				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
6市町（福井市、鯖江市、越前市、池田町、南越前町、若狭町）が事業に着手 福井市：足羽山周辺を整備 鯖江市：サテライトオフィスの誘致 越前市：池ノ上地区において越前打刃物拠点施設を整備 池田町：合宿施設の体育館をボルダリング施設に改修 南越前町：河野地区に日用品等を販売する暮らしの拠点施設を整備 若狭町：熊川宿において古民家を改修								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

「新ふるさと創造」推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	県1/2、市町1/2								<input type="checkbox"/> その他		3 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	254,280				254,280								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移			170,000	300,231	254,280		新規採択予定、継続市町の進捗状況を踏まえて実施						
2月現計予算額の推移			104,000	222,860									
決算額の推移			99,209										
前年度までの 主な増減理由	市町の事業進捗による増減												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	新たなふるさとの創造への取組み数	(目標)	(4)	(16)	(29)	(34)	「地域の誇りの醸成」「住民主体のまちづくり」「ブランド発信」「新ふくい人の誘致」に取り組んだ数(1市町あたり2事業を想定)						
		実績	7	17									
活動指標	計画策定を行った市町数	(目標)	(4)	(8)	(5)	(-)	平成30年度までに全市町が計画を策定						
		実績	4	6									
他県の状況	—					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふるさと創造プロジェクト (役割分担) ふるさと創造プロジェクトでは歴史、文化など既存の地域資源を発展させる地域づくりを支援してきたが、今後は地域資源を活かしたまちづくりの創出や人・ものの誘致など特色ある施策を支援					

集落活性化支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生	
事業主体	市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県1/2、市町1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]					
<p>[事業目的]</p> <p>平成29年度実施した集落実態調査から、将来に不安があるものの対応策がわからない、集落活動の担い手が足りないなどの課題が明らかとなった。今後、人口減少・高齢化がさらに進展し集落機能の低下が懸念されることから、市町が、将来にわたる集落機能の維持・活性化を目的として策定する「集落活性化計画」に基づき実施する施策を支援し、集落活動の活性化を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>①計画内容 1. 担い手の育成 2. 小規模・高齢化集落の機能維持・確保策 3. 地域の実情に応じ、市町が独自に企画立案した地域の集落活性化策</p> <p>②実施主体 市町 ③補助率 県1/2 (市町1/2) ④補助上限額 30,000千円/市町 ⑤補助対象期間 5年間</p>												
[受益者] 地域住民						[想定される受益者数] —						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	各市町が行う、担い手育成、小規模・高齢化集落対策、独自の活性化策を支援し、市町と協働して集落対策を実施					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

集落活性化支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林 弥生		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/2、市町1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	64,000	32,000			32,000	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		64,000											
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	共同活動に取り組む小規模・高齢化集落数 (目標) 実績	(10)	(20)	(20)	(20)	(20)	目標地区数：90地区（平成29年度に実施した集落实態調査で、将来の集落の様子を「衰退」または「現状維持」と回答した10世帯未満の集落数）						
活動指標	計画策定を行った市町数 (目標) 実績	(5)	(3)	(9)			全市町が計画を策定						
他県の状況	—					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新福井ふるさと茶屋支援事業 (役割分担) 想定される受益者の範囲 [新福井ふるさと茶屋支援事業]小学校区単位 [集落活性化支援事業]市町全域					

新福井ふるさと茶屋支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林弥生			
事業主体	市町（複数集落、単独集落など）				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助													
補助率	県2/3、市町1/3													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [幸福実感、誇りを生み出す「ふるさと政策」]				関連する県の計画等		[ふくい創生・人口減少対策戦略]							
[事業目的]														
小学校区単位の地域において、空き家等を活用し、住民が寄り合う拠点整備や活動経費を支援することにより、地域の「つながり力」を強化し、意欲ある集落の活動をさらに促進する。														
[事業内容]														
①補助内容 [ハード] ・空き家等の改修、増築 (補助上限額) 10,000千円/地区 ・廃校舎等の改修 (補助上限額) 30,000千円/地区 [ソフト] (補助上限額) 6,000千円/地区 ・特産品開発、農作業体験、健康教室の開催経費等 ※ハード整備を行わない場合も対象 ②実施主体 複数集落、単独集落 ③補助率 県2/3 (市町1/3) ※廃校舎等の改修は県1/2 ④補助対象期間 2年間														
[受益者] 地域住民						[想定される受益者数] -								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井ふるさと茶屋整備支援事業、公共施設等利活用プロジェクト (実績) [福井ふるさと茶屋整備支援事業] 11地区整備 [公共施設等利活用プロジェクト] 4施設整備				市町との連携状況		市町も県と合わせて1/3補助し、地域住民自らの手による継続的な活動につなげるため県と協働して事業を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

新福井ふるさと茶屋支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	総務部	課名	市町振興課	課長名	小林弥生					
事業主体	市町（複数集落、単独集落など）				事務区分	■ 自治事務		事業区分	□ 実行予算		事業開始年度	H30 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H34 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県2/3、市町1/3															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	36,000	18,000			18,000		地方創生推進交付金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分			30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	実績等を踏まえた30年度の変更点								
当初予算額の推移			36,000													
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分			30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	地域住民等による利活用 事業数	(目標) 実績	(10)	(14)	(28)	(36)	(40)	1地区あたり2事業を想定								
活動指標	実施数	(目標) 実績	(5)	(2)	(7)	(4)	(2)	目標地区数：20地区								
他県の状況	—					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 集落活性化支援事業 (役割分担) 想定される受益者の範囲 [新福井ふるさと茶屋支援事業]小学校区単位 [集落活性化支援事業]市町全域								